

ほけんだより 12月

つくば市立要小学校 保健室 令和5年12月22日

寒い日が続き、暖房やストーブなどが必要な季節になりました。子どもたちのあたたかそうな服装からも冬を感じます。湿度や温度が低いと、ウイルスは表面の水分を失い空中に浮遊しやすくなったり、生存期間が長くなったりして、感染症が蔓延しやすくなります。換気の励行と手あらいの徹底を心がけましょう。2023年も残りわずかです。よいお年をお迎えください。

【12月の学校保健目標】
寒さに負けない身体をつくろう
【12月の学校安全目標】
暖房の安全な使い方と換気に気を付けよう

防寒対策について

防寒具に関する使用方法等について、以下に周知いたします。

- ・カイロ：ポケット等に入れて使用する。
- ・手袋やネックウォーマー：登下校時を基本として着用する。
- ・耳当て：緊急時に音が聞こえないことを防ぐため原則使用しない。



乾燥が気になる季節…

乾燥が気になる季節です。唇や手の荒れが気になるということで保健室に児童が来室することが増えてきました。

乾燥が気になる場合は、リップクリームやハンドクリームを使うことも考えられます。その際は、トラブルを防ぐため、ご家庭から事前に持参の旨を担任へ連絡の上、無色無香料のものを休み時間に使用するという事で、ご協力お願いいたします。

保健室では乾燥が気になって来室したお子様に対しては、状態によって白色ワセリンを塗布しています。

気になることがございましたら、学校までご相談ください。

いのちの教育を実施しました

5・6年生が、12月20日の3・4校時に大穂学園合同で生教育講演会を実施しました。龍ヶ崎済生会病院より陳央仁先生を講師に迎えた前野小学校での講演をオンラインで聴講しました。

ひとりひとり、お話を聞いて真剣に考える姿がみられ、高学年としての成長を感じました。

